



会報



第803回 例会報告 2010年10月13日

例会日 水曜日 12:30~13:30
 例会場 ハピオ木野コミュニティホール
 創立 平成5年10月19日

会長 谷口善一
 副会長 高倉功和
 幹事 野村泰司

事務局 河東郡音更町木野大通西7丁目1
 ハピオ木野内・Tel&Fax (0155)30-2347



谷口会長挨拶

起立
 握手
 点鐘 谷口善一 会長
 開会宣言 石王亨 SAA
 ロータリーソング 我等の生業

ゲスト紹介

音更町長 寺山 憲二 様
 音更町 総務課長 鷺北 光男 様

会長挨拶

谷口会長

皆さん、こんばんは。本日は、18回目の創立記念例会という事で、毎年、音更町長にゲストとしてお出でいただいております。大変ご公務のお忙しい中、当ロータリーの創立記念例会にお越しいただき本当にありがとうございます。例年の慣例になっておりますが、創立記念日には音更町に図書費の寄付をさせていただいております。10万円と金額的には少額ではありますが、続ける事に意義があると思っております。この頃、子供たちの活字離れが進んでいる様ですが、子供たちが図書館をもっと利用し、学校教育の中でも、社会教育の中でも、子供たちが少しでも活字に親しむ機会を増やしていただきたいと思います。

会務報告

野村幹事

次週20日のゲスト卓話は筆跡鑑定の方をお迎えします。その後、臨時総会を開催します。

次週からのプログラム

10月20日(水) ゲスト卓話12:30~臨時総会
 10月27日(水) 職場訪問12:30~十勝オーバル
 11月3日(水) 祝日休会日
 11月10日(水) 会員卓話

音更町へ図書費の寄贈





寺山町長からのお話

改めまして皆さんこんばんは。音更ロータリークラブの創立18周年、本当におめでとうございます。また、常日頃から谷口会長をはじめ音更ロータリーの会員の皆様には音更町の町づくりに大変ご尽力を賜り、衷心より厚くお礼申し上げます。明後日、音更町は開町110年を迎えます。音更町は4万5千6百余人の人口を抱えておりますが、こうして発展をしてきた基礎となったのはやはり明治の初めに音更町に本州から渡ってきた開拓者の皆さんの筆舌に尽くしがたいそのご尽力の賜だろろうと思っておりますし、何よりもその苦しい中でも人を育ててきたという事が今につながっていると思います。今、会長から図書費として、ご浄財の寄贈を受けました。音更町の図書費は今、1000万円であります。一昨年から200万円増額させていただいております。また、学校図書につきましてもふるさと納税があった金額について、各地で活躍されている方の地域に対する思いは、子供の時に音更で教育を受けたという思いがあってふるさと納税という形をとっていただいていると理解させていただいて、全て学校図書にまわさせていただいております。私達はこれから110年から120年、200年に向かってしっかりと人を育てていかなければならないと思っておりますし、今いる子供たちに110年の音更の歴史と伝統をしっかりと教え、そして引き継いでいかなければなりません。これからも町づくりについてしっかりと進めていきたいと思っております。私の好きな言葉を一つだけ「過去は現在に継承し、現在は未来を孕んでいる」という言葉がございます。今、私達は未来に向かって新しい生命をしっかりと育てていく必要があります。これからも皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。本日はどうもありがとうございます。



出席報告

千葉 悟 出席委員長

	計算に用いる 会員数	ホームクラブ 出席者	メークアップ	欠席	出席率
	42				
	42				

例会案内

月曜日 広尾 R C : 日高信金広尾支店 2F

帯広南 R C : 北海道ホテル

火曜日 芽室 R C : めむろーど 2F セミナーホール II

帯広東 R C : 帯広ワシントンホテル

水曜日 音更 R C : ハビオ木野コミュニティーホール

帯広 R C : ホテルノースランド帯広

上士幌 R C : 川村会館

木曜日 足寄 R C : 足寄銀河ホール

清水 R C : 清水町中央公民館

帯広西 R C : 北海道ホテル

金曜日 帯広北 R C : ホテルノースランド帯広

発行元：音更ロータリークラブ 会報委員会

中山正良・白木幸久・小高良樹・高橋辰雄・阿部英輝・原田稔三・前田敏・佐藤誠・小枝秀則